

平成 28 年度 「大阪市英語力調査」(「英検 IBA」)の結果の概要と今後の取組 夕陽丘中学校

■ 調査内容

学年	英検 (目安)	テスト内容		満点 スコア
		リーディング問題	リスニング問題	
3年	英検準2級～5級レベル	35題	30題	1100点
2年	英検3級～5級レベル	35題	30題	1000点
1年	英検4級・5級レベル	35題	25題	800点

■ 調査結果

【「語い・熟語・文法」「読解」「リスニング」の値は分野別平均正答率(%)】

3年	学校平均スコア(点/1100点)	語い・熟語・文法	読 解	リスニング	英検3級レベル以上の割合(%)
	792点	69.7%	71.0%	61.2%	65.5%
	市平均スコア(点/1100点)	語い・熟語・文法	読 解	リスニング	英検3級レベル以上の割合(%)
	723.9点	54.0%	56.6%	51.1%	38.9%
2年	学校平均スコア(点/1000点)	語い・熟語・文法	読 解	リスニング	英検4級レベル以上の割合(%)
	699点	73.0%	67.2%	69.2%	75.8%
	市平均スコア(点/1000点)	語い・熟語・文法	読 解	リスニング	英検4級レベル以上の割合(%)
	650.6点	64.1%	58.4%	61.8%	61.4%
1年	学校平均スコア(点/800点)	語い・熟語・文法	読 解	リスニング	英検5級レベル以上の割合(%)
	545点	69.7%	58.4%	66.6%	87.4%
	市平均スコア(点/800点)	語い・熟語・文法	読 解	リスニング	英検5級レベル以上の割合(%)
	509.2点	63.7%	50.0%	61.6%	80.6%

■ 結果の概要と今後の取組について

学年	結果の概要と今後の取組
3年	「語い・熟語・文法」「読解」の2分野において、平均正答率が70%前後ある。日頃の授業での要点をしぼった文法指導や Reading Composition の取組みの成果が表れている。「リスニング」分野は60%を超えているが、さらに dictation や C-NET を通じて、リスニング力を高めていく必要がある。
2年	3分野とも大阪市平均より約10ポイント程度上回っている。「リスニング」分野に関しては、引き続き C-NET を効果的に活用し、ネイティブの英語を聴き続けることで、リスニング力を高めていきたい。また、本文を CD で聴きながら、問題を解いていく授業も数多く取り入れていきたい。
1年	3分野とも大阪市平均より約5ポイント以上上回っている。今後もさらに、反復学習を定着させて、生徒の語い数を効果的に増やすとともに、単語の音・意味・文字を多くインプットさせていきたい。「リスニング」分野に関しては、2,3年生と同様に C-NET をさらに活用していきたい。